



布マスクの洗い方をご紹介します!

「厚生労働省・経済産業省 布製マスクの洗い方 参照」

用意するもの

- ・衣料用洗剤
- ・塩素系漂白剤 (色柄のあるものには酸素系漂白剤)
- ・清潔なタオル
- ・手袋 (できれば台所用)
- ・マスクを干す洗濯バサミ
- ・桶



マスクに付着したウイルスは、マスクの外側だと1週間程度、内側だと4日程度付着したままだと言われています。毎日清潔にして、やむを得ない外出の際は必ずマスクを着用しよう!

手順

- ①桶に水(2Lくらい)と、衣料用洗剤(アイスのスプーン半分くらい)を入れ、まぜて洗剤を溶かす
*衣料用洗剤の種類によっては分量が違うこともあるが大体これくらいと覚えておくとよい
- ②洗剤の中にマスクを入れ、10分程度浸す
- ③軽く押し洗いする
*揉み洗いをしないこと!(生地が傷み、劣化が進むため)
- ④桶の洗剤を流し、マスクを水洗いしてすすぐ
- ⑤すすげたら、水気をきる
- ⑥以降の手順は、汚れや黄ばみが気になる際に行う手順。必ず手袋を着用して行うこと!
- ⑥塩素系漂白剤(色柄マスクの場合は酸素系漂白剤)を桶に入れる(目安は水1Lに対し15mlくらい)
- ⑦マスクを入れ10分程度浸す
- ⑧たっぷりの水道水でマスクの漂白剤をすすぐ
- ⑨タオルでマスクを挟んで押して水気を切り、干す
- ⑩最後に、石鹸でしっかり手洗いをする

マスクの洗い方動画は、[YouTube](#)で検索すると観ることができます。



注意点

- ・漂白剤を使用する際は必ず手袋を着用すること
- ・色や柄のあるマスクは、塩素系漂白剤を使用すると脱色するので使用しないこと
- *この際、酸素系漂白剤は色柄にも安心なので使用できる(ただし、消毒殺菌効果は塩素系よりも低い)

最後に

使い捨ての紙マスク(不織布マスク)でもこの方法は活用できるが、菌やウイルス等をキャッチする性能が低下するとされている。(でも、マスクをしないよりはよっぽど良いのでは?!)

現在、世界中でマスク不足が問題となっています。医療従事者をはじめ、感染リスクの高い人が優先的にマスクを着用することができるように、自分のマスクの使い方を考えてみよう。

今、あるもので、できることを考えよう・調べよう!

